

高齢と障害の連携について

アンケート結果報告

実施：令和5年11月24日（金）

参加人数： 50名（介護支援専門員35名、相談支援専門員15名）

回答：44

1. 内容について意見や感想

◎奄美市の現状について

介護支援専門員（※兼務も含む）	相談支援専門員（※不明も含む）
<ul style="list-style-type: none">・わかりやすかった、奄美の現状を理解できた（4）・厳しい現状だと思った・障害福祉サービスが公費負担と知ったことで、審査が厳しいのを理解できた・障害者利用の方が思ったより多かったので意外でした・支給金額が多い事に驚きました・高齢障害の利用者が多くなっていると思う・障害の現状や難病も入ることが理解できた・高齢化の高さに…・障害が増えていますね・奄美の現状はいつ聞いても不安がよぎる・住用の高齢化にびっくりです（兼務）・財政圧迫しているのは理解できるが、サービス利用に制限をかけるのはおかしいと思う（兼務）・身体障害のみの働く所や、60代70代の若い障害者の方の行く場所がない・子ども産まない働き盛りの人の生活も給料低いので、島外に流れていく。お金だよな。・このような会議を多くして欲しい・フラダンスの話をもっとききたかった	<ul style="list-style-type: none">・数値やグラフで説明して頂き現状がわかりやすく、理解できた（4）・扶助費が年々上がっている。支援が必要な利用者が増えているが、本当に必要な支援なのか？考える必要があると思った・厳しい現状があるんだなあ、自立支援に向けて利用者と時間をかけて話し合っていく必要を感じる。・高齢分野や障害分野について改めて知ることができた・介護、障害者の利用で莫大なお金を使っているという事を改めて知ることができた・障害、介護サービス共に高齢化となり厳しい現状と思った・人口減なのにサービス負担が大きくなっている・介護も障害も給付費の増大が気になりました・介護保険のことも詳しく聞けてとても勉強になりました・わかりやすく、今後にそなえようと思いました・障害のサービスに繋がらないような気がする・瀬戸内町とも連携していただき、奄美の現状としての話も聞いてみたい

◎事例による説明について

介護支援専門員（※兼務も含む）	相談支援専門員（※不明も含む）
<ul style="list-style-type: none">・少し急ぎ足でしたが分かりやすかった・理解した、わかりやすくて良かった（4）・障害の内容を再確認できた・現在の困りごとと重なった部分もあり参考になった	<ul style="list-style-type: none">・色々なケースがあり参加して良かった・もう少し詳しく聞きたかった・とても解りやすかった、理解できた（8）・事例で役割が示されていたので、ケアマネ担当の所が理解

<ul style="list-style-type: none"> ・みなし2号、担当課や介護保険更新、同行援護が利用できるのか？状況を聞きたい ・介護保険移行することで困る障害者、介護保険を利用する生活やっとの高齢者どうなの？と思う ・介護保険への移行等がわかりやすかった ・なんとなく理解できた ・もう少し深ぼりをして欲しい ・介護保険、障害の取り扱いが解りやすかった ・初心者にはわかりやすい（兼務） 	<p>できた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在対象者がいないのでとても勉強になった ・介護保険移行の際は、十分な連携が大切だと感じた
---	--

◎グループワークについて

介護支援専門員（※兼務も含む）	相談支援専門員（※不明も含む）
<ul style="list-style-type: none"> ・他市町村の方の話がきけて良かった ・相談支援専門員の方の支援状況などの話がきけて良かった ・色々なお話を聞かせて頂き大変勉強になった（6） ・お互いの困りごとを聞いてよかった ・一人の方の相談（生きた事例）を聞くことができた ・障害専門による意見やアドバイス、疑問点等を教えてもらえて良かった（4） ・障害の相談員さんの生の意見を聞いて良かった。現場では、行政、利用者さんとの板挟みで大変な思いをしている ・グループ内で事例などそれぞれの悩んでいることを聞いてよかった（2） ・皆大変ですね。障害から介護、介護から障害利用したい、どちらも難しいです。 ・次回もグループワークをしてほしい ・グループ構成が包括一人、障害一人、介護2人で情報交換ができて良かった ・他の人の意見を聞くことができ生の声でもっと勉強したいと思った ・介護と障害、各サービスを利用者に合わせて検討していきたい ・高齢、障害担当者が半々になると話しやすい（兼務） ・対応の難しさが皆さんと同じように感じていたようで安心した（兼務） 	<ul style="list-style-type: none"> ・良かった、色々な意見も参考、勉強になった（7） ・テーマが前もって分かっていたらもっと意見が活発に出たのでは… ・具体的な話が聴けて今後に役立てると思った ・それぞれの立場からわからない部分の話し合いができた ・もう少し時間が欲しかった ・若年認知症の対応、行き場所が困っていると気づいた ・普段あまり関わる機会がない方ばかりでしたが、同じような悩みなどがありとてもいい機会になりました ・介護保険と障害サービスの見極めの難しさ、必要なサービスの提供に難しさがあることもある ・悩んでいるのは自分だけではないのだと安心した ・ケアマネさんも同じように悩まれていること、感じていることも同じようなことだった。 ・今後も連携しながら支援していきたい ・ケアマネさんの不安、話をきく事ができて良かった（2）

2. 取り上げてほしいテーマ

介護支援専門員（※兼務も含む）	相談支援専門員（※不明も含む）
<ul style="list-style-type: none"> ・発達障害について ・ケアマネジャーと相談支援専門員で事例検討（3） ・疾患、症状別研修 ・もっと障害知りたい ・障害と介護の制度の歩みより ・障害制度から介護保険へ移行時の引継ぎのあり方 ・初回アセスメントについて（身体の見方等まじえて） ・医療やリハ職の見方等を取り入れてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険と障害サービスの併用 ・サービス移行時の計画の書き方 ・今後も連携会議を継続してほしい ・事例検討

3. 顔の見える関係づくりのために、できたらいいな…と思うこと

介護支援専門員（※兼務も含む）	相談支援専門員（※不明も含む）
<ul style="list-style-type: none"> ・一つのテーマにそって深く研修をしてほしい ・もう少し時間があたらよかった ・今回の研修、定期でお願いしたい ・他のグループの相談支援専門員とも顔の見える関係ができたらしい ・相談支援専門員との関りが持てたことは良かったと思う ・今回の取り組みはお互いの交流が出来て大変良かったです ・このまま飲みに行って話したいと思った、飲み会もやってほしい（2） ・合同研修を増やしてほしい（兼務） ・適宜研修の開催（兼務） 	<ul style="list-style-type: none"> ・一緒に勉強できてよかった ・今後も連携会議を継続してほしい ・今後は事例を通して学んでいけたらと思う ・グループワーク時間が足りない ・今回のような研修はとてもいいと思った ・年1回でもこのように介護と障害の連携について考えられる機会があったらよい（2） ・定期的に開催してほしい（2） ・定期開催で北部・中部・南部と分けてもいいかなと思った ・相方の話がきけて有意義な時間がつくれた

4. 属性

◎資格

介護支援専門員	相談支援専門員	兼務	不明
24	13	3	5

◎経験

	1～3年 未満	3年以上 5年未満	5年以上	10年以上	不明
介護支援専門員	1	3	4	14	6
相談支援専門員	3	1	7	2	0
兼務	0	0	2	1	0

◎事業所体制

	一人事業所	複数体制	不明
介護支援専門員	1	17	6
相談支援専門員	4	8	1
兼務	0	3	0

◎今後の開催について

	希望する	その他の意見	不明
介護支援専門員	21	なし	3
相談支援専門員	11	なし	2
兼務	3	なし	0

以上